

主な出展規程

1. 出展料金の請求と支払い

事務局が出展申込書の記載事項を確認の後、出展者に出席料金の請求書を送付します。出展者は、請求書記載の期日までに出席料金を事務局指定の口座へ振込むものとします（お支払いは銀行振込みのみで、手形・小切手・直接現金でのお支払いは受け付けておりません）。なお、出席料金を含め本展示会に関する全ての請求についての振込手数料は出展者が負担するものとします。

2. 出展申込みの受理、成立日期について

出展者が事務局の定める手続きを行い、その出展申込書（申込みシステムの利用、出展申込書の郵送、ファックス、eメールなど）を事務局が受領した時点で申込成立とします。ただし、出展内容が展示会趣旨にそぐわない場合や出展資格を有しないと事務局が判断した場合は出展をお断りする場合があります。

3. 出展申込の取消（キャンセル）

- (1) 出展申込の取消または申込内容の変更は原則として認めませんが、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更（出展小間数の一部キャンセルなど）を行う場合には、その理由を明記した文書を事務局に提出し、承諾を得て下さい。
- (2) やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更を行う場合には、その時期に応じて下記の出展取消料をお支払い下さい。なお、下表は事務局が出展者からの取消・変更通知書を受領した日を基準とします。

大阪開催	書面による取消・変更通知を受領した日	出展取消料
	出展申込日～2019年12月20日	出展料金の10%
	2019年12月21日～2020年1月6日	出展料金の50%
	2020年1月7日～2020年1月31日	出展料金の75%
2020年2月1日以降	出展料金の100%	
名古屋開催	書面による取消・変更通知を受領した日	出展取消料
	出展申込日～2020年2月29日	出展料金の10%
	2020年3月1日～2020年3月31日	出展料金の50%
	2020年4月1日～2020年4月30日	出展料金の75%
2020年5月1日以降	出展料金の100%	

- (3) 出展者が上記相当金額を支払っていないときは、取消通知後、直ちに支払うものとします。出展者が既に支払った金額が上記相当金額を超過している場合は、超過分を事務局より返金します。この場合、振込手数料は出展者の負担とします。
- (4) 事務局は、次に該当する場合、出展者に対し、何らの予告無しに出展を取消することができ、また、出席料金を全額をお支払いいただきます。この場合、事務局は当該場所を適切な方法で使用することができるものとします。

大阪開催
①2020年1月31日（金）までに出席料金を完納しない場合
②事前申告なしに搬入日の2020年4月14日12時までに小間の使用を開始しない場合
③出展規程および関連規程に記載の事項に違反し、事務局の催告によっても改善が認められない場合

名古屋開催
①2020年3月31日（火）までに出席料金を完納しない場合
②事前申告なしに搬入日の2020年7月14日12時までに小間の使用を開始しない場合
③出展規程および関連規程に記載の事項に違反し、事務局の催告によっても改善が認められない場合

お問い合わせ

インターモールド振興会

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 (株)テレビ大阪エクスプロ内
TEL: 06-6944-9911 FAX: 06-6944-9912 E-mail: infoim2020@tvcoe.co.jp

4. 小間位置の決定

- (1) 小間の位置は、出展物の内容、申込順位、出展実績、会場全般の構成、実演の有無などを考慮して事務局が行い、後日通知します（予定）。出展者は小間の割当について、苦情や出展取消等を申し出ることはできません。
- (2) 主催者は、消防法令上または出展者の展示効果向上のために小間図面を変更し、それに伴い小間を再配置することができます。その際、出展者は小間位置変更に関する損害賠償請求はできないものとします。

5. 小間の転貸等の禁止

出展者は、割り当てられた小間の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは出展者相互において交換することはできません。

6. 共同出展者の取り扱い

2社以上の会社が共同出展をする場合は、原則として1社が代表して申し込むものとし、出席料金などの各請求をはじめとする事務局からの全ての連絡は、申込者の実務担当者へのみ通知するものとします。なお、共同出展する社名などを申込時に事務局へ通知するものとします。

7. 出展物および展示装飾に関する規制と撤去・搬出

- (1) 小間内の出展物および装飾物等が、後日事務局より通知される期日内に撤去・搬出されない場合は、出展者の費用負担で、事務局より撤去・搬出できるものとします。
- (2) 展示ブース内の実演において、本展示会に出展していない企業の機械・製品を使用することは禁止いたします。
- (3) いかなる方法でも、近隣の小間の妨げとなる小間の造作はできないものとし、近隣小間の出展者から苦情がでた場合、事務局が展示会運営上の立場から判断し、小間装飾などの変更が必要と判断した場合は、当該小間の出展者はその変更へ同意するものとします。この場合に発生する費用は、出展者の負担とします。
- (4) 事務局は展示会開催趣旨・目的などの観点から問題があると思われる出展物の展示や装飾に関して規制または撤去する権限を有するものとします。この場合、事務局は出展者に対して輸送・展示費用などの負担や出席料金などの返金について一切の責任を負わないものとします。

8. 出展物の管理と免責

主催者は、出展物の管理・保全について警備員を配置するなど会場全般の管理・保全にあたりますが、出展物への天災、不可抗力、盗難、紛失などあらゆる原因により生じる出展物への損失または損害についてその責任を負わないものとします。出展物、備品の管理は出展者の責任の下、万全を期して行って下さい。

9. 損害賠償

出展者は、出展者自身または出展者指定の業者などの代理人の不注意、その他の理由により、展示会場設備または展示会建造物もしくは人身などに対して与えた一切の損害について責任を負うものとします。出展者は保険へ加入するなど、十分な対策を講じて下さい。

10. 展示会開催の変更・中止

- (1) 主催者は、天災、その他の不可抗力により会期・会場を変更、展示規模の縮小、または開催を中止することがあります。主催者は、これによって生じた損害の補償や費用の増加、その他不利な事態に陥るなどに対する責任を負わないものとします。なお、展示会開催を事前に中止した時は、既納出席料金より既発生の費用を控除した残額の一部を返金します。
- (2) 出展申込みは、変更された会期等について有効とし、会期変更などを理由として出展を取消することはできません。

11. 規程の遵守

出展者は本出展規程をはじめとする主催者が定める諸規程を遵守することに同意のうえ出展申込みをするものとし、この点において将来いかなる時点においても一切の異議を申し立てないこととします。出展者は主催者が定める全ての規程を本展および出展者の利益保護のためのものと解釈し、その実行に協力するものとします。

JAPAN INTERNATIONAL DIE & MOLD MANUFACTURING TECHNOLOGY EXHIBITION

INTERMOLD®

金型展

JAPAN METAL STAMPING TECHNOLOGY EXHIBITION

金属プレス加工技術展

主催／一般社団法人日本金型工業会

主催／一般社団法人日本金属プレス工業協会

大阪開催

2020年4月15日(水)～18日(土)
インテックス大阪 〒559-0034
大阪市住之江区南港北1-5-102

名古屋開催

2020年7月15日(水)～18日(土)
ポートメッセなごや 〒455-0848
名古屋港区金城ふ頭2-2

併催特別企画のご案内

各種専門フェアを併催し、関連業界や異業種分野とのビジネスマッチングを促進します。

鍛造加工技術フェア

精密仕上げ加工 & バリ取り・研磨加工技術フェア

熱処理・表面処理フェア

自動車部品製造技術フェア

航空機部品製造技術フェア

工場環境・設備フェア









3Dプリンティングフォーラム

鍛造加工技術フェア

鍛造品は、機械工業のあらゆる重要保安部品として使用され、安定した生産力、高品質、技術力で生産されなければいけません。日本の伝統である「鍛冶屋魂」をもとにこれらの条件を満たした日本の鍛工品の信頼性は高く国内外からの需要に応えています。しかし、高品質を保ちながらもさらなる低コスト化、高付加価値化、軽量化に向けた技術開発など日々進化を要求されています。本フェアでは鍛造加工業界のみならず業界をサポートする設備関連業界から最新の技術、機械等の製品情報を発信し、各社が抱える問題解決と提案を行いビジネス促進につなげます。



出展対象

-  鍛造加工機
(ハンマ、冷間・温間・熱間鍛造プレス、ローリングミル、アプセッタなど)
-  周辺機器、装置
(切断機、加熱装置、検査・測定機器など)
-  ロボット、自動化システム
-  金型、表面処理
-  CAD、CAM、CAE
-  潤滑剤
-  各種鍛造加工品、成形サンプル
-  鍛造加工事業者による技術PR

精密仕上げ加工& バリ取り・研磨加工技術フェア 熱処理・表面処理フェア

製造業の競争力を高める『精密仕上げ』『バリ取り』『熱処理』『表面処理』の技術を高品質・高付加価値を追求する中小企業へ、即効性の高いソリューションを提案します。



精密仕上げ加工・バリ取り・研磨加工 最終製品の品質を決定するソリューションの提案

- 微細・超精密加工仕上げによる高機能部品
- バリ取り・研磨加工の自動化と効率化
- 作業効率向上によるコスト削減
- 作業技術蓄積とデジタル化
- 作業精度と品質の向上・安定化
- 高硬度材・硬脆材等の難加工技術

表面処理・熱処理・表面改質

機能性向上、耐久性向上、高機能部材への高度処理技術の提案









- 耐摩耗性、耐疲労性、摺動特性、耐熱性、耐食性の向上
- 塑性加工性能の向上(離型性・潤滑性の向上)
- 高機能部品・部材
- 高品質化・多機能化

洗浄・補修&メンテナンス





洗浄・乾燥技術による後工程の効率化を提案

- 高付加価値製品の生産性UPを実現する技術を提案。高機能性部品の耐久性・稼働率の向上を実現させるソリューションを中小企業に提案します。
- 付着物・異物除去(金型洗浄、部品洗浄)
- 品質保持
- 錆取り
- グリス除去・脱脂
- 鏡面仕上げ加工物の洗浄
- 超音波洗浄機など
- 金型溶接補修など(肉盛り補修・再研磨)

出展対象

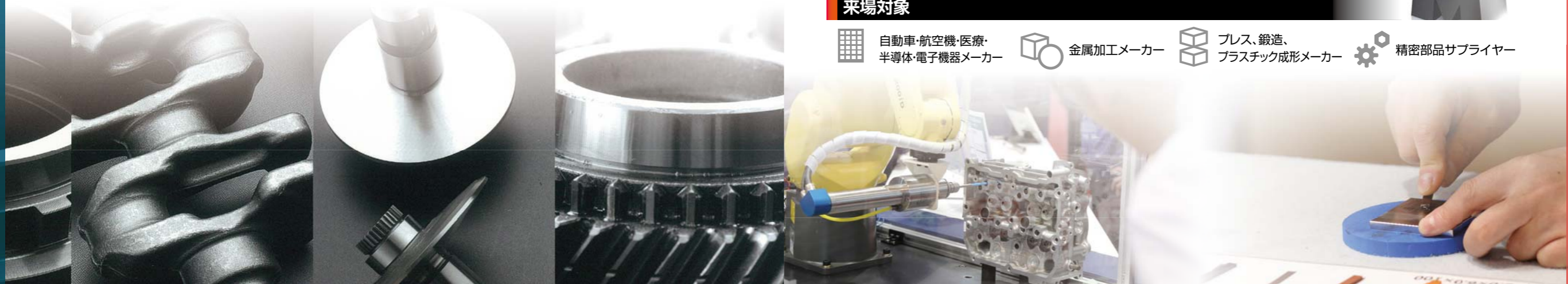
-  電動工具、作業工具
-  バリ取り工具・装置
-  熱処理装置
-  洗浄・乾燥装置
-  砥石・研磨材
-  表面処理・表面改質装置
-  溶接機械・補修・メンテナンス装置
-  各種油剤、ケミカル商品

来場対象

-  自動車・航空機・医療・半導体・電子機器メーカー
-  金属加工メーカー
-  プレス、鍛造、プラスチック成形メーカー
-  精密部品サプライヤー

モノづくりの礎——品質に込める「鍛冶屋魂」

日本のモノづくりを支える匠の技術



自動車部品製造技術フェア

世界の製造業をリードする日本の自動車部品製造技術を披露します。大手メーカーから1次、2次サプライヤー、中小企業まで、最先端の自動車部品製造技術を紹介します。

最新加工技術の提案

高品質・高精度・高効率な製造技術に加えて、安全基準、環境対策、軽量化による新素材採用など、製造技術は日々進化しています。

- 自動車部品製造技術
- 放電加工
- プレス加工
- 切削加工
- レーザー加工
- 鍛造加工
- 研削加工
- 3Dプリンティング

高機能素材・高機能部材・新素材への取り組みを提案

- モジュール化・軽量化への対応技術
- 超ハイテン鋼、CFRPなど難加工材の加工技術
- 樹脂製ウインドウガラス・アルミ複合材部品
- 冷間・熱間鍛造、ホットプレス加工
- 樹脂成形、ハイドロフォーミングなど

自動車部品メーカー、サプライヤーによる技術を提案

「軽量化技術」「試作」「次世代自動車部品」「内外装部品の高品質化」



出展対象

- 自動車部品メーカー
- 自動車部品サプライヤー
- 機能性部品製造技術
- 部品製造設備
工作機械・工作機器・工具・治具・精密測定器・試験装置・検査装置
- 高機能素材・高機能部材
- 共同受注・開発グループ
企業連携・産学連携グループ
- 地方自治体・各種団体

航空機部品製造技術フェア

市場拡大と長期的成長が見込まれるモノづくり産業『航空機産業』と、日本の高精度・高品質な中小企業のモノづくり技術とのビジネスマッチングの機会を提供します。

『航空機産業品質』部品製造メーカー、素材関連メーカー、製造設備メーカー、部品サプライヤー、共同受注グループなどが集い、新たな商談や、金型、金属プレス、自動車部品関連などの異業種間との技術交流も行われることで新たなビジネスの創出を目指します。

航空機産業参入の提案

ハードルが高いとされる航空機産業への参入について、業界の最新動向を講演やセミナーで情報発信します。最新技術や制度などについても実例を交えた展示プレゼンテーションを展開します。

- 商談会、講演会、セミナーなどビジネスマッチング企画
- 異業種交流会の開催
- 共同受注グループ企画展示
- 参入支援企画

主役は中小企業

競争力を持つ特殊な技術や高付加価値技術のある中小企業と、大手メーカーやサプライヤーとのビジネスマッチングを目指し、業界の最新技術や新素材に関する情報を発信します。

- 新素材・新素材加工技術の提案
- 宇宙産業・防衛産業・防衛装備品産業への参入
- 高付加価値技術の提案
- エネルギー産業への参入
- 新分野との交流



出展対象

- 航空機部品メーカー
- 装備品メーカー、内装品メーカー
- 高機能素材、特殊素材メーカー
- 共同受注・共同開発グループ
企業連携・産学連携グループ
- 地方自治体・各種団体
- 部品製造設備・工作機械・工作機器・工具・治具など
- 精密測定器・試験・検査装置

工場環境・設備フェア

加速するモノづくりのスマート化

「最先端の金型加工と成形加工技術」の専門見本市であるインターモールド内で実施される、工場における設備改善・業務効率化を提案するフェア。

現在、金型業界において技術者の高齢化や若年労働者の減少により担い手の確保や技術の継承が年々難しくなっていることに加え、ユーザーからの要求はますます厳しさを増し、国内のみならず国際競争力の点でも生産性とコストパフォーマンスのバランスを取ることは非常に難しくなっています。製造現場である工場の設備改善や業務効率化は急務であると認識しつつも、どのように進めていけばよいか模索している最中というのが現状です。

そこで新企画である「工場環境・設備フェア」では、製造業会の革新となるシステムや機械からヘルメットや作業服などの備品、または工場内の空調システムや送風機などの設備まで製造現場など工場の設備改善、更には業務効率化に関する最新情報を発信し、これからのモノづくりのあり方をご提案いたします。

- インターモールド会場内にて工場環境・設備フェアを展開。出展対象企業と来場者に対し新たなビジネスの場を提供。
- モノづくりの仕組みを改善し、さらに生産改革に展開してゆく設備/備品やシステムの活用例を提案することにより関連業界に新しい可能性を提案。

出展対象

- 工場環境/設備**
省力化機械、送風機、冷風機、乾燥機、ヒーター | 集塵機、ガス回収装置 | 洗浄、清掃製品 | 油水 | 薬剤処理装置 | クリーンルーム恒温室 | 噴霧器 | 回転灯、表示灯 | 安全柵、シャッター | 足場、脚立 | 作業台、棚 | 刻印機、セキュリティ関連、監視、防犯カメラ | 作業管理システム | 鳥獣害対策
- 省エネ関連製品**
空調、換気設備 | 照明、照明器具 | 断熱材、断熱塗料 | 電力見える化システム
- 保守・メンテナンス**
交換部材、補給部材 | 潤滑剤、オイル | 接着剤、補修材 | 塗料、塗装 | 非破壊検査 | 設備管理システム | 補修工事 | メンテナンス機器、工具
- 工場内使用備品**
作業服、手袋、靴 | ヘルメット、帽子 | 工業メガネ、マスク | 作業工具 | 安全用品、安全備品 | 梱包、保管製品 | テープ、シール | 事務用品、文房具、台車、作業車

来場対象

- 自動車・自動車部品
- 航空
- 電子機器・部品
- 産業機械
- 製造業の中小メーカー



世界の製造業をリードする最先端の自動車部品製造技術

航空機産業と異業種のビジネスマッチング

求められる設備改善・業務効率化

3Dプリンティングフォーラム

3Dプリンティング技術

多様化・実用化へのソリューション

試作から製造へ [Prototyping→Manufacturing]

造形技術の多様化と、造形材料の進化により、3Dプリンターは新たな製造技術として現場導入がはじまっています。中小企業をはじめモノづくりにおいて、デザインの具現化による、設計・試作段階での解析・検証、金型製造・量産への工程短縮が大きなコスト削減を実現させます。

- 企画・開発部門と生産部門の連携強化
- 商品企画・デザイン工程の効率化
- 開発工程の短縮と高効率化
- 設計・試作段階での製品機能の検証
- 高機能材料(耐久性・生産性の向上)
- 小ロット生産・メーカーズへの提案
- 治具製作の効率化
- 難加工デザイン・部品の製造



Additive Manufacturing (AM) Direct Digital Manufacturing (DDM)

3D積層造形技術の実用化

- 複雑形状金型部品の製造、冷却用水管、入れ子、ガス抜き機構など
- 金属造形製品の高密度化、高強度による高精度なモノづくりの実現
- 金型メーカーへの3Dプリンターの提案

出展対象

3Dプリンター	切削加工機	造形材料	CAD/CAM/CAE
工作機械	造形装置	試作メーカー・試作金型	3Dスキャナー・測定器

来場対象

大手メーカー・サプライヤー開発部門担当者	設計・試作部門担当者	生産技術、製造部門責任者
----------------------	------------	--------------

当企画出展特典

- 当企画エリア内のセミナースペースにて会期中セミナー実施可能

開催概要

名称	INTERMOLD 2020(第31回金型加工技術展) / 金型展2020
会期	2020年4月15日(水)~18日(土) 10:00~17:00 ※最終日は16:00まで
会場	インテックス大阪(〒559-0034大阪市住之江区南港北1-5-102)
主催	一般社団法人日本金型工業会、テレビ大阪
運営	インターモールド振興会(テレビ大阪エクスプロ内)
公式サイト	http://intermold.jp
同時開催	金属プレス加工技術展2020 (主催：一般社団法人日本金属プレス工業協会)
予想来場者数	50,000人(同時開催展を含む)
入場料	1,000円(招待券持参者および事前来場登録者は無料)
後援	経済産業省、外務省、大阪府、大阪市、独立行政法人日本貿易振興機構、大阪商工会議所、日本経済新聞社大阪本社(順不同/申請予定)

名称	INTERMOLD 名古屋 / 金型展 名古屋
会期	2020年7月15日(水)~18日(土) 10:00~17:00 ※最終日は16:00まで
会場	ポートメッセなごや(〒455-0848 名古屋市港区金城ふ頭2-2)
主催	一般社団法人日本金型工業会
運営	インターモールド振興会(テレビ大阪エクスプロ内)
公式サイト	http://intermold.jp
同時開催	金属プレス加工技術展 名古屋 (主催：一般社団法人日本金属プレス工業協会)
予想来場者数	50,000人(同時開催展を含む)
入場料	1,000円(招待券持参者および事前来場登録者は無料)
後援	経済産業省、外務省、愛知県、名古屋市、独立行政法人日本貿易振興機構、名古屋商工会議所、日本経済新聞社名古屋支社(順不同/申請予定)

出展料金 規程変更がありますので、ご注意ください。

種別	Aタイプ	Bタイプ
大阪開催 会員	300,000円(出展料金)+消費税	372,000円(出展料金)+消費税
賛助会員	320,000円(出展料金)+消費税	392,000円(出展料金)+消費税
一般	350,000円(出展料金)+消費税	422,000円(出展料金)+消費税

※正会員・賛助会員価格は主催団体の会員のみ適用
※一般出展者には、早期申込割引制度があります。詳しくはHPをご参照ください。

種別	Aタイプ	Bタイプ
名古屋開催 会員	300,000円(出展料金)+消費税	372,000円(出展料金)+消費税
賛助会員	320,000円(出展料金)+消費税	392,000円(出展料金)+消費税
一般	350,000円(出展料金)+消費税	422,000円(出展料金)+消費税

※正会員・賛助会員価格は主催団体の会員のみ適用
※一般出展者には、早期申込割引制度があります。詳しくはHPをご参照ください。

※2020年4月開催の当展示会出展料金は、お申込時期に関わらず消費税10%が適用されます。

※2020年4月開催の当展示会出展料金は、お申込時期に関わらず消費税10%が適用されます。

出展料金の割引 ※2つの割引制度を併用することは出来ません。

早期割引	30,000円/小間 2019年10月31日までに申込手続きを完了した場合。
------	---

早期割引	30,000円/小間 2019年12月31日までに申込手続きを完了した場合。
------	---

角小間指定料 (大阪開催・名古屋開催とも)
50,000円+消費税(1・2小間の申込者のみ対象)

大阪出展者割引	30,000円/小間 INTERMOLD2020 / 金型展2020 / 金属プレス加工技術展2020(大阪)に出展申込をしている場合。
---------	---

※ただし、大阪出展小間数と異なる出展申し込みとなる場合は、割引対象は大阪出展小間数を上限とし、名古屋出展小間の1小間あたりの割引は30,000円を上限とします。
[1]大阪出展小間数より名古屋出展小間数が多い場合 大阪出展小間数×30,000円=割引金額
[2]大阪出展小間数より名古屋出展小間数が少ない場合 名古屋出展小間数×30,000円=割引金額
※早期割引、大阪出展割引の2つの割引を併用することは出来ません。
また、会員・賛助会員価格での出展は、早期割引、大阪出展者割引は適用されません。

小間サイズ・仕様

小間仕様
サイズ/間口約3m×奥行約3m×高さ2.7m(約9m²)
単列または複列を選択(複列は4小間以上の出展に限りです)

小間設備内容
Aタイプ(スペースのみ)
小間仕切りのパネルなどは一切装備されません。

Bタイプ(基本装備・設備付き)
ユニット・システムブースによる基本装備に電気設備と備品が装備されます。

Bタイプ設備内容(1小間あたり)

- 後壁(バック)、側壁(間仕切り)、バラベットのカーペット
- 社名文字(青色/角ゴシック体/15文字以内)
- 受付カウンター(1台)
- パイプイス(1脚)
- スポットライト(2灯)
- 蛍光灯(2灯)
- コンセント(300W/1個)
- 上記電気設備に関する幹線工事費用

※Bタイプに含まれる1kWまでの電気使用料を含んでいます。
※社名板、受付カウンター、パイプイスは小間数にかかわらず1台(脚)のみ装備されます。
※角小間の場合は通路に面する側壁は設置されません。

申込方法 支払いに関する変更がありますので、ご注意ください

1 下記「出展申込みサイト」より出展規程をご了承の上、お申込みください。
➡ <https://www.intermold.jp/application/>
なお、初めて出展する場合は、会社案内および出展製品のカatalogを必ず提出してください。
出展申込みは、インターネットを通しての申込みとなります。
インターネット環境をお持ちでない場合は、事務局までお問い合わせください。

〈重要〉重量物展示、および展示内容制限に関して
重量物を展示予定の場合は、申込の際に必ず「予定あり」とチェックして下さい。
また、展示会場での「危険物品の持ち込み数量制限」により、加工油剤(切削・放電など)などを含む危険物・可燃性固体・液体類の展示、放電加工機または工作機械内蔵油の展示などに制限が設けられる場合がございます。
出展を予定される場合は必ずこちらのチェックをお願いいたします。

2 出展申込みサイトで主な出展規程を確認いただけますので、内容を確認・ご承諾のうえ、お申し込みください。また、出展申込書を郵送される場合は、必ず控えを出展者にて保管してください。

3 出展内容が本展開催趣旨・目的に沿わない場合は、出展受付を保留またはお断りすることがありますのでご了承ください。
詳細は事務局までお問い合わせください。

4 出展申込数は1小間を単位とします。2小間以上の小間を申し込む場合、AタイプとBタイプを混在して申し込むことはできません。

5 申込出展者以外に共同出展する企業を表記する場合は、出展申込み後にご案内する「出展者専用ページ(Web)」にて共同出展者名をご登録ください。

大阪開催	申込締切日	2019年12月20日(金)
	支払期日	請求書発行日の翌月末

※ただし、満小間になり次第締切となります。
○出展申込手続き完了後、事務局が受理し、請求書を発行いたします。
○出展申込手続き完了後、事務局受理日以降の出展申込の取消は出来ません。

名古屋開催	申込締切日	2020年2月29日(土)
	支払期日	請求書発行日の翌月末

※ただし、満小間になり次第締切となります。
○出展申込手続き完了後、事務局が受理し、請求書を発行いたします。
○出展申込手続き完了後、事務局受理日以降の出展申込の取消は出来ません。

※事務局からの請求により、出展料金全額を指定の銀行口座にお振込みいただけます。